

特定非営利活動法人



くらしの小さなお手伝い

令和2年1月号

第91号



表紙の顔

干支の始まり 子年
何かいい事ありそうな！
本年もどうぞよろしく

介護保険阿久比町基準該当訪問介護事業所
自立支援阿久比町基準該当居宅介護事業所
阿久比町地域生活支援事業所

No. 2385700014

No. 2345800045

No. 2365800099

寒中お見舞い申し上げます

日頃はもやいの活動にご理解・ご協力を受け賜わり誠にありがとうございます。本年も昨年と変わらず、よろしくお願い申し上げます。

令和初のお正月、オリンピッククイヤー、何かにつけてワクワクする一年になりそうです。十二支の始まり、子の年。この町で、誰もが当たり前のよう安心して暮らせるよう、ネズミのように小さくて小回りが利き、困ったときに柔軟に対応できるもやいでありたいと、年の初めに改めて思いました。

利用者さま、地域の皆様、行政の皆様等、いろいろな方に助けられながら、この仕事に関わることは、自分自身の介護予防にもつながり、楽しく過ごさせていただいております。

どうか今年も皆さまにとって平穏な一年になりますように深くお祈り申し上げます。

岡戸 久子



ザ☆データ

☆会員登録状況

R1.12.31 現在

	10月	11月	12月	合計	累計
正会員	0	0	0	0	9
協力会員	0	0	0	0	14
利用会員	2	1	1	4	61
賛助会員	0	0	0	0	63
合計	2	1	1	4	147

☆利用状況

R1.12.31 現在

	10月	11月	12月	合計	累計
在宅支援(H)	45.75	37.25	31	114	481
子育て支援(H)	0	0	0	0	6.5
介護保険(H)	104.5	210	88	402.5	1,074.5
(介)乗降介助(回)	24	26	24	74	248
障害者支援(H)	225	207.5	195.5	628	1,875
移送サービス(回)	118	120	120	358	1,129
ミニサービス(人)	68	61	39	168	558

県採用2年目職員 NPO 体験型研修生を迎えて

本年度も令和1年8月22日～12月10日まで10名の2年目県職員を研修生として迎えました。

自分たちの職場とは違う環境の中での体験は驚きや発見が多くあり、衝撃を受けたこともあったでしょう。またNPOという存在についていろいろ知ってもらえる機会になったのではないかと思います。短い研修でしたが、今回の経験が今後の彼らにとって意味のあるものになってくれることを願います。毎年のことながら、研修生を心よく受け入れて下さる利用者の方々に感謝いたします。以下、研修生の感想文を抜粋します。

村上 竜太さん（農林水産事務所）

利用者の中にも無口な方や会話が好きな方など様々な性格があり、求めている事も異なるため個々に応じた対応をする必要がある。その中で職員の皆様が常に明るい雰囲気を作りつつ作業をされていたのが印象に残った。信頼関係が無くでは成り立たない仕事であるため、そうした明るい雰囲気の中でのコミュニケーションは非常に重要だと感じ、それは自分の業務にも活かせる部分があると思った。



柴田 寛太郎さん（農林水産事務所）

4日間にわたる現場研修の中で、普段の業務では関わる機会の少ない年配の方や障がいのある方と接することで、介護・支援の大切さと難しさ等様々なことを学ぶことができた。地方公務員の立場として今回の研修で学んだことを忘れずに、日々の業務に取り組んでいきたい。



岡崎 万結夢さん（人事局人事課）

研修では在宅支援に同行し、家事等のお手伝いをしたり、お話をしたり、利用者様と直接接することで、利用者様の暮らし方やコミュニケーションの難しさ等様々なことを学ぶことができた。また一方で、行政では困難な、利用者一人ひとりの事情に合わせた支援をNPOが行っているが、行政と利用者の板挟みになることがあることやNPO活動を担う人材の不足といったサービスを提供する側に置かれた課題も知ることができた。



樋口 帆乃花さん（労働局就業促進課）

認知症や障がい者の方々にあまり接する機会がなく、正直戸惑ったが、デイサービスで、近い距離でのお話や遊びを通して徐々に慣れていった。学校での高齢者疑似体験の補助も体験し、もやいの業務が非常に多岐に渡ることには驚いた。今回の実習で学んだことは、地域に根差した支援の苦労とやりがい。利用者さんのトラブルの話や言っていることが通じないなど思い通りにならないことが日々起こる中で、臨機応変に対応しなければならないのは非常に大変なことだと感じた。その中でも“ありがとう”と言われる度にやりがいを感じ、日々の業務ではあまり感じることはない、誰かの役に立っているという感覚を実感した。



県採用2年目職員 NPO 体験型研修生を迎えて

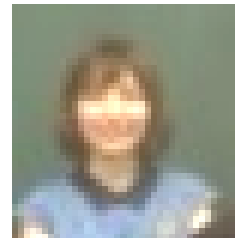
赤崎 美徳さん（半田高校）

研修の4日間では吊るし飾り講座、在宅支援の同行、ミニデイのお手伝いをした。現場のNPO、県民の方と直接交流ができる機会が得られたことは貴重な体験だった。通常の業務は机上でのPC作業ばかりなので今回の現場研修は外へ出て体を動かすことが多く、はじめは戸惑った。しかしNPOのスタッフの方々と接し、考えさせられる事や学ばせていただく事が多々あった。利用されている方々の要請があればすぐに対応し、広いニーズに答えている点がもやいの長所だと感じた。行政機関はもやいのような柔軟な支援を行っている団体との連携を十分にとる必要があると感じた。



富田 愛理さん（豊田加茂農林水産事務所）

研修を通してNPO法人だからこそできる多彩なサービスと地域コミュニティでの重要性を感じた。家族が居ても、様々な理由で家族の機能を保つことが難しい現状が地域に数多くあり、行政のサービスには多くの穴があることがわかった。その中で“もやい”の活動は仕事を超えて、「地域の家族」の役割を担っていることに驚いた。今後“もやい”の様な役割が高齢化の進む社会で求められていくと思う。地域コミュニティの重要性の見直しの啓発と、担い手の育成の必要性を感じると共に行政のための事務が現場の負担になってはいけないと感じた。



種村 健太郎さん（知多建設事務所）



ミニデイサービスでは利用者一人一人に寄り添った支援をヘルパーの方々が共通で認識し、実施されているのを拝見し、行政ではできないきめ細かな対応をされていると感じた。研修中、不幸にも利用者様の配偶者が亡くなり、利用者様も動転しておられましたが、もやいの代表が予め対応をご親族と協議をされて、利用者様が困らないように配慮・行動されていた点は大変印象に残っている。「小さなお手伝い」ということでしたが、その範疇を大きく超え、この地域にとって重要な役割を担っていると感じた。小学校での高齢者疑似体験も経験させていただき、直接的な支援だけでなく小学生に体験を通じて間接的に福祉とは何かを考えるきっかけ作りの場を生み出していると感じた。

仲古 絢香さん（東海南高校）

実際に現場へ出向き、地域の現状を知る機会が少ないため、利用者さんの自宅訪問やミニデイサービスで、県民の方と接する時間は貴重な経験となった。NPOの活動内容や存在意義を再認識することができた。地域に密着したサービスを提供しているもやいさんは個々のニーズを的確に把握し、利用者さんから絶大な信頼を得ていると感じた。また岡戸代表はじめ、職員、ヘルパーの皆様が明るくパワフルな姿が印象的で、研修生の私まで元気をもらった。



行事報告

第1火曜日 運営委員会
第2月曜日 ヘルパー定例研修会

10月		12月	
24日	第4回吊るし飾り連続講座	6日	福祉実践教室高齢者疑似体験(阿久比中学校)
26日	ミニデイ ハーモニカボランティア来訪	12日	第5回吊るし飾り連続講座
30日	ミニデイ 菊花展見学	13日	葵会計来訪
30日	ミニデイ 体操ボランティア来訪	14日	愛光園実践発表会
11月		14日	ミニデイ ハーモニカボランティア来訪
7日	認知症初期支援会議	15日	サポートちた20周年部会
9日	ミニデイ ハーモニカボランティア来訪	19日	子どもリユース用品整理ボランティア来訪
13日 ~29日	アグピーギャラリー ミニデイ作品展示	20日	阿久比町子ども用品リユース市
14日	福祉実践教室高齢者疑似体験(東部小)	21日	ミニデイ 踊りボランティア来訪
16日	ミニデイ 踊りボランティア森様来訪	25日	ミニデイ 体操ボランティア来訪
20日	ミニデイ ハッピーマジック様来訪	1月	
20日	ミニデイ 床屋ボランティア来訪	11日	ふれあい昼食会「お正月会」
24日	もやい大掃除	18日	ミニデイ ハーモニカボランティア来訪
25日	子どもリユース用品整理ボランティア来訪	20日	もやい通信第91号発行
28日	「こども110の家」講習会(アグピアホール)		
30日	子どもリユース用品整理ボランティア来訪		

1/11 正月会
笑いっぱい!! 福いっぱい!!
お腹いっぱいの正月会



中山様による琴演奏で
心洗われ…



日本舞踊 森様の
華麗な舞にうっとり❀❀



竹内力様の尾張万歳は
福をいっぱい呼びそう!

お知らせ

● 子ども用品リユース市(阿久比町委託事業)

令和2年3月13日(金) 11:00~12:00

場所:阿久比町勤労福祉センター(エスペランス丸山)



スタッフ募集中!!

もやいでは、一緒に活動してくれる仲間をお待ちしています。

ヘルパー資格の有無は問いません。男性も大歓迎!!

興味のある方、ご連絡お待ちしております。

☆☆☆ 令和2年度入会のお誘いと会員継続のお願い ☆☆☆

困った時はお互い様の輪を広げるために、ご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。
会員及び事務局にお声をかけてくださるか、下記にお振込みいただけると幸いです。

なお、既にご入会・ご継続をいただいた方々には、お礼申し上げます。

振込口座先	支店名	種類	口座名		口座番号
あいち知多農協	阿久比	普通	(特非)もやい		0122192
知多信用金庫	阿久比	普通	特定非営利活動法人もやい		0348655
半田信用金庫	阿久比	普通	特定非営利活動法人もやい		0728548
三菱東京UFJ銀行	東海	普通	特定非営利活動法人もやい		3657776
ゆうちょ銀行	特定非営利活動法人もやい		記号	12100	76981761

発行 特定非営利活動法人もやい 〒470-2212 阿久比町大字卯坂字英比16

TEL 0569-48-8249 FAX 0569-48-8268

ホームページ <http://www.cac-net.ne.jp/~moyai/> Eメール moyai@cac-net.ne.jp